

安全・安心で清潔なまち

施策

安全で安定したライフラインを構築する

現状・課題

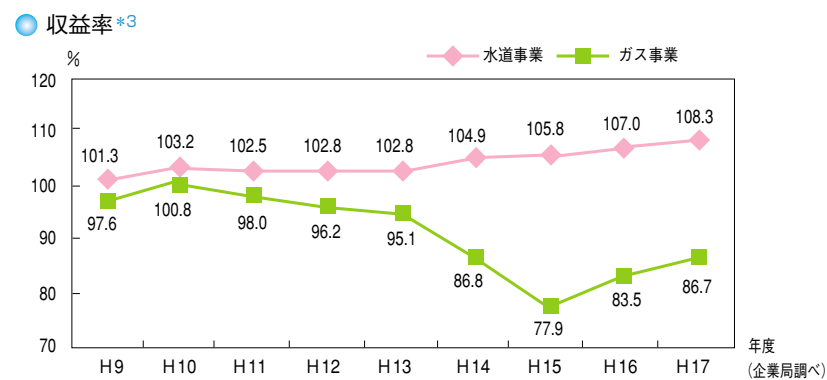
市民の暮らしの根幹を支える水や都市ガスの安定供給は、持続発展可能な社会を創造するうえでとりわけ重要なものです。

本市の水道普及率は、ほぼ100%に達していますが、近年の市民生活の多様化や災害の発生により、給水や水質管理の機能を強化することが求められています。

また、都市ガスについては、エネルギー間の競争や規制緩和に伴い需要が伸び悩む中において、安全で環境への負荷の少ないエネルギーとして需要の拡大を図るとともに、安定した供給と公営事業としての経営基盤の強化が求められています。

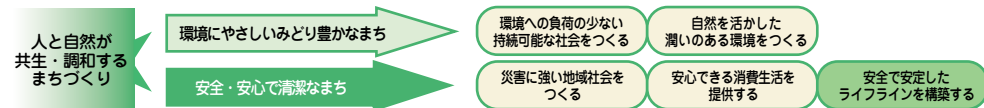
施策の方向性

- (水道) ・ 水質管理の高度化
- ・ 災害に備える耐震性の向上と水源の確保
- ・ 水道事業の経営基盤の強化
- ・ 簡易水道*1事業の整備統合
- (ガス) ・ 大口需要家*2獲得による都市ガス需要の拡大
- ・ 長期安定供給と保安の確保
- ・ ガス事業の経営基盤の強化



●用語説明

- *1 簡易水道：上水道のうち給水する人口が5,000人以下の小規模な水道のこと。
- *2 需要家：都市ガスを使用しているお客様のこと。(一般家庭・企業・病院等)
- *3 収益率：事業で得た収益をかかった費用で割った数字。事業の経営状況を評価するために使う。数値が高いほど「良い経営」となる。
- *4 おいしい水要件：臭い・水温・硬度(カルシウム・マグネシウム等)などの7項目について旧厚生省のおいしい水研究会が示した基準。
- *5 経年管：布設を必要とする老朽管のこと。
- *6 経年埋設管(ネズミ鉄管・白ガス管)：埋設して年数が経った管のこと。ネズミ鉄管は衝撃に弱く、白ガス管は表面の亜鉛メッキがなくなると腐食の進行が早い。



課題を解決するために

基本柱1 おいしい水を安定供給する

飲料水の安定供給のため、水質管理と、災害に対応する機能を強化するとともに、経営の効率化を図る。

中 柱	内 容
安定給水の確保	◎ 長期的に安定して給水できる水源の確保 ◎ 災害時にも安定して給水できる水道施設の構築・管路の改良整備 ◎ 水質管理の充実
水道事業の効率的経営	◎ 経費の節減 ◎ 業務の合理化 ◎ 業務の簡素化・迅速化

指標	項目	基準値(H17)	実績	目標水準(H23)	達成率
指標 87	収益率(水道)	108.3%	108.3%	100%以上	100%
指標 88	おいしい水要件*4 達成度	100%	100%	100%	100%
指標 89	経年管*5 布設替進捗率	53.8%	53.8%	67%	67%

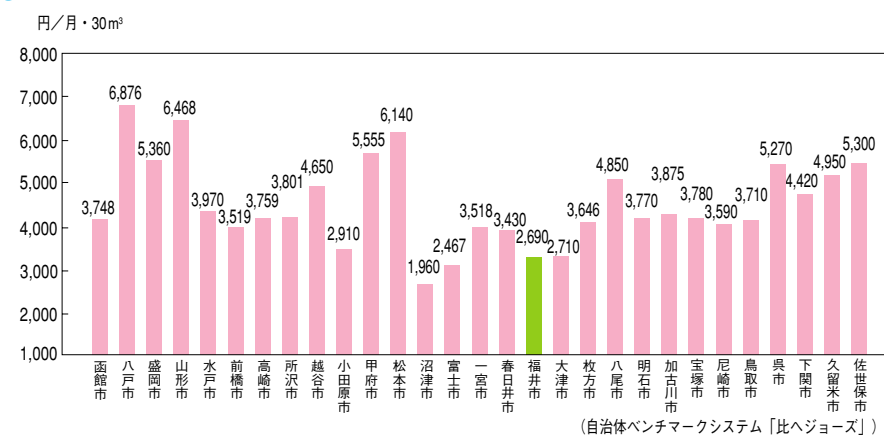
基本柱2 安全なガスを安定供給する

安定供給が図れる需要家の開拓を図るとともに、都市ガス経営の安定に努める。

中 柱	内 容
環境負荷の少ないエネルギーの普及	◎ 環境に優しい天然ガス利用の積極的なPR
保安の高度化	◎ 安全型機器の普及 ◎ 経年埋設管(ネズミ鉄管・白ガス管*6)の入替による、保安の確保
経営の健全化	◎ 経費の節減 ◎ 業務の合理化 ◎ 業務の簡素化・迅速化 ◎ ガス需要家の拡大

指標	項目	基準値(H17)	実績	目標水準(H23)	達成率
指標 90	収益率(ガス)	86.7%	86.7%	100%以上	100%
指標 91	経年管更新率	49.5%	49.5%	66.6%	66.6%

水道料金の比較 (H17)



◎補完指標 ・ 給水人口、水道普及率、非常用貯水装置設置率、他市との水道料金の比較
・ 都市ガス供給区域内戸数、都市ガス需要戸数、都市ガス売上高、都市ガス普及率